

海賊対処の第20次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第20次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第20次派遣水上部隊が、昨年11月15日に日本を発つて以来、約6か月ぶりとなる2015年5月20日に佐世保基地（長崎県）へ帰港した。

同部隊は、第2護衛隊司令（柏原正俊1等海佐）の指揮の下、護衛艦「はるさめ」（高須賀政信艦長）および同「あまぎり」（青木邦夫艦長）の両艦で、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、アデン湾にて29回に及ぶ護衛活動を実施した。帰国行事では、石川博崇防衛大臣政務官（池田徳宏佐世保地方総監代読）及び鮎田英一自衛艦隊司令官及びより派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、（株）商船三井 根本専務執行役員、他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご苦勞に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 小山）

横須賀帰国行事



入港する護衛艦「はるさめ」



入港する「あまぎり」



帰国報告をする第2護衛隊司令



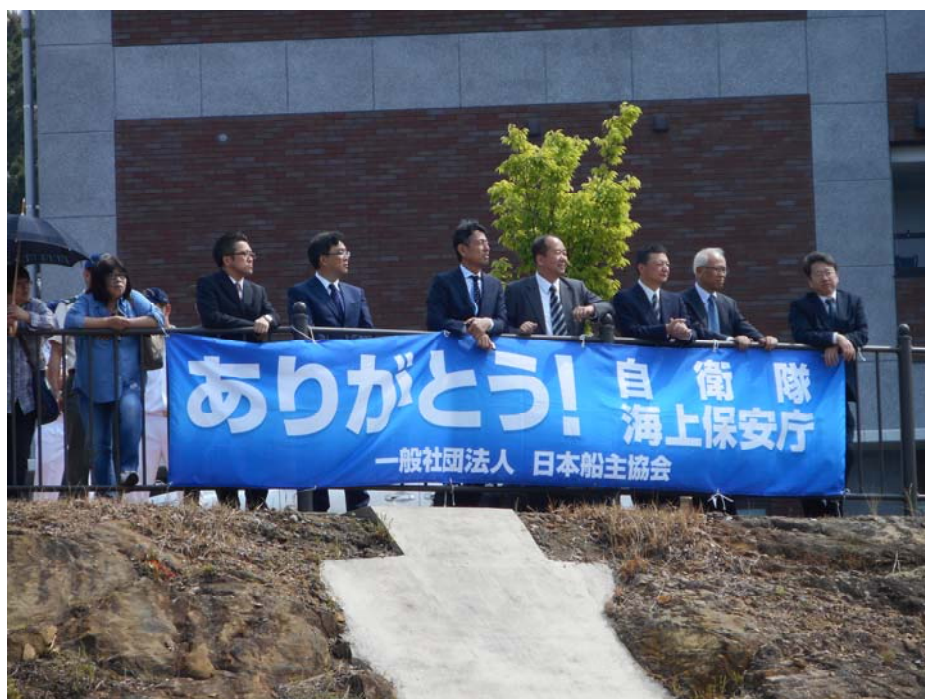
派遣隊員に石川防衛大臣政務官の訓示を代読する池田佐世保地方総監



派遣隊員に訓示を行う鮎田自衛艦隊司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を申し述べる（株）商船三井 根本専務執行役員



派遣部隊を横断幕と共に出迎える当協会関係者